



FORMER FORD FACTORY

史蹟史料部

2022 年 11 月 16 日

#15

日本人墓地公園

ニュースレター

史蹟史料部 戦跡ツアー

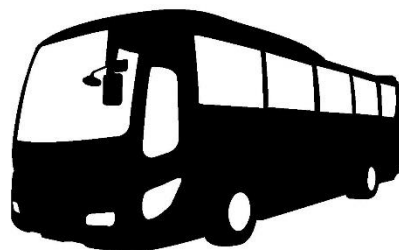
今回は日本人墓地公園ニュースレターの番外編、史蹟史料部戦跡バスツアーの様子をお届けいたします。

9月3日（土）、史蹟史料部メンバーと所属同好会（歴史友の会・自然友の会）総勢43名で、シンガポールと日本の戦争の歴史を学ぶツアーに行ってきました。

史蹟史料部は主に日本人墓地公園の維持管理を行っておりますが、シンガポールと日本の歴史を会員の皆さまにご紹介する部会として活動を担っておりますので、そのような場所もこちらのニュースレターでご紹介して行ければと考えております。

【ツアー行程】

- クランジ戦争記念碑
- 旧フォード工場
- 昭南忠霊塔

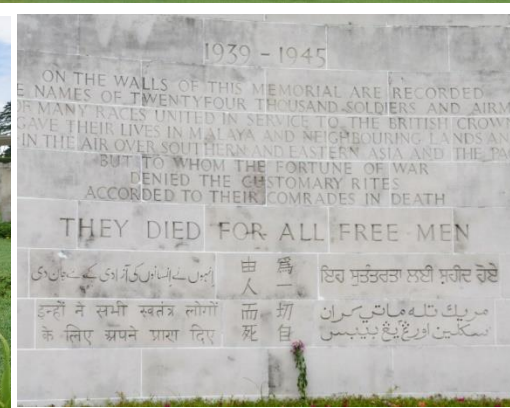


クランジ戦争記念碑

クランジ戦争記念碑には、第二次世界大戦で戦死したイギリス、オーストラリア、カナダ、スリランカ、インド、マラヤ、オランダ、ニュージーランドの人々が祀られています。シンガポール北部の閑静なクランジ地区の丘の中腹にある墓地で、約4,400の墓石が並んでいます。

中国の記念碑は、1942年2月のシンガポール陥落時に、日本軍によって殺された69人の中国人軍人が眠る共同墓地です。

墓石に刻まれた年を見ると、若くして亡くなられた方が多いことが確認できました。芝がきれいに整えられており、丘からは緑溢れる風景を眺めることができます。静寂の中にある美しい墓地です。



旧フォード工場

旧フォード工場の「Surviving the Japanese Occupation: War and its Legacies」は、シンガポール国家公文書館による第二次世界大戦の展示です。旧フォード工場は、1942年2月15日に英国軍が旧日本軍に降伏した場所です。



日本軍の武力侵略、イギリス軍の防衛、シンガポールの市民が戦争に巻き込まれていった様子が展示されています。1942年2月15日にイギリス軍が降伏した役員室も再現されています。



昭南忠霊塔

1942年10月に、シンガポールを占領していた日本軍が建立した忠霊塔の跡地。場所は、旧フォード工場の裏手、すぐ近くです。忠霊塔は1945年8月の日本軍降伏後に爆破して取り壊されたため、現在は階段のみが残っています。

